

刈谷市	所属議員	黒川智明、佐原充恭、中嶋祥元、鈴木浩二、深谷英貴、伊藤幸弘、
------------	------	--------------------------------

産業目線

【活動項目】 ③中小企業の人材確保	【活動テーマ】 外国人労働者の雇用支援													
到達目標	① 外国人雇用関連に特化した研究会やセミナー等の開催 … 開催回数1回/年以上、および、企業への講師派遣の実施。 ② 外国人実習生を含めた「人材確保事業」および「中小企業人材育成支援事業」の活用促進 … 補助事業達成目標の完遂。 ③ 外国人雇用関連の支援制度の構築。													
前回まで 活動状況	中小企業コンシェルジュによる企業訪問結果では、人材関連が毎年最上位の課題となっており、外国人の技能実習生をはじめとする外国人労働者の雇用や人材育成支援は重要な視点。現在は、コロナ禍によって外国人の就労人口および技能実習生も減少しているが、コロナ収束後を見据え、外国人雇用に対する企業ニーズや支援のあり方のスキームについて調査する必要がある。その点について、現状調査を実施。													
今回 具体的活動 今回の進捗 【○】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	①外国人雇用に関するノウハウ等の支援の充実。 ・「外国人雇用研究会」は2019年度の6月に創設したが、実績は1回の開催 ⇒ 開催回数増を要望。 ・「刈谷モノづくり大学」において、外国人雇用セミナーおよび講師の企業派遣の支援制度はあるが未実施であるため、目標設定と着実な実施を要望。 ②外国人のサポート人材の確保と支援策の提案。 ・中小企業への人材関連の支援事業はあるが、2019年度は「人材確保事業」は10件、「人材育成支援事業」は1件の実績となっており、事業所ニーズに合った支援の見直しを要望。 ④ 刈谷市、商工会議所、企業の連携による必要な支援、仕組みの見直し提案。 ・コロナ禍によって外国人からの労働相談は、4月～8月の対前年比は2.3倍に増加。 ・支援制度は在るが、支援制度の活用状況の低迷を受け、事業者の要望と合致しているのか、また、短期的・中長期的な支援のあり方や目標設定・進捗状況管理について、検討を図るよう要望。	<table border="1"> <caption>刈谷市の外国人住民数と外国人実習生 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>外国人住民数</th> <th>外国人実習生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018年</td> <td>4,696</td> <td>661</td> </tr> <tr> <td>2019年</td> <td>5,141</td> <td>897</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>5,069</td> <td>871</td> </tr> </tbody> </table>	年	外国人住民数	外国人実習生	2018年	4,696	661	2019年	5,141	897	2020年	5,069	871
年	外国人住民数	外国人実習生												
2018年	4,696	661												
2019年	5,141	897												
2020年	5,069	871												
今後の活動	上記の要望事項について、一般質問や予算要望等で進捗をフォローアップし、活動の成果を上げていく。													

刈谷市	所属議員	黒川智明、佐原充恭、中嶋祥元、鈴木浩二、深谷英貴、伊藤幸弘、
------------	------	--------------------------------

組合員目線

【活動項目】 ⑤子育て・教育	【活動テーマ】 待機児童対策と祝日保育等の拡充																	
到達目標	① 幼保連携型幼児園に向けた課題を明確にし、P D C Aサイクルで改善策の提案と実行を促す。 ② 「子ども子育て支援事業計画」の仕事と子育ての両立支援について、進捗フォローと待機児童解消を図る。 ③ コロナ禍での保育利用のニーズやスタイルの変化による課題解消を図る。																	
前回まで 活動状況	昨年度より、一部の公立保育園(4園)を0～2歳児専用の乳児園化を進めており、公立幼稚園(8園)では預かり保育を保育園並みに拡充し、幼保連携型幼児園の試行を始めた。なお、本年度より全幼稚園を幼保連携型幼児園に移行しており、令和5年度より4園の乳児園型保育園に完全移行する。 前述の保育施設の枠組みの変化に伴う課題調査と、コロナ禍に伴う保育の問題点等の現状把握を実施。																	
今回 具体的活動 今回の進捗 【○】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	① 幼保連携型幼児園化への課題を明確にし、改善策提案と実行を促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・乳児園化への移行に伴う転園について、兄弟が別の通園とにならないよう配慮するよう要望。 ・幼稚園には送迎用の駐車場がないため、早期に駐車場確保するよう要請。 ・P T A活動が困難な保護者も加わるため、共存できる活動の見直しを要望。 ② 子ども子育て支援計画の進捗フォローと待機児童解消を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・祝日保育施設および利用対象の拡大を要望。 ・待機児童は本年度も11名(0～2歳)発生しており、民間力も活用した保育施設の増設および幼稚園化による段階的な保育園からの転園促進を着実に進め、待機児童解消を図ることを要望。 ③ コロナ禍での保育の運用変化の課題解消を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・感染防止(検温・うがい・消毒・換気等)の徹底と衛生備品の完備を要請。 ・保護者の新しい働き方(テレワーク等)の増加に伴い、保育利用基準の見直し要否の検討を要望。 	園児数と待機児童数 <table border="1"> <caption>園児数と待機児童数 (単位: 人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>待機児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018年度</td> <td>1,000</td> <td>4,474</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>1,000</td> <td>4,789</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>2020年度</td> <td>1,000</td> <td>3,543</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>	年度	0～2歳	3～5歳	待機児童	2018年度	1,000	4,474	8	2019年度	1,000	4,789	11	2020年度	1,000	3,543	11
年度	0～2歳	3～5歳	待機児童															
2018年度	1,000	4,474	8															
2019年度	1,000	4,789	11															
2020年度	1,000	3,543	11															
今後の活動	上記の要望事項について、一般質問や予算要望等で進捗をフォローアップし、活動の成果を上げていく																	